

広報

なかま

2024年

9月号

No. 1106

盆踊り会場にこだまする

三味線の美しい音色が

踊り子たちの笑い声を紡ぎ出す

響き合う音と音

共鳴する心と心

地域の絆を感じるこの瞬間――

特集

紡ぐ

tsu mu gu





**三味線がつなが
故郷への思い**

盆踊り会場で、和太鼓を叩く松本純一さん。力強いリズムを刻む一方で、隣に三味線を奏でる4人の若者に時折目を向けます。実は松本さん、二十数年前に地域の子どもたちにボランティアで三味線を教えた先生です。「やっぱり、

子どもの頃から故郷を誇りに感じてもらう取り組みが大事ですね。子どもたちが自然と故郷への愛着を育み、成長しても盆踊りのために集まってくれます。みんなの顔を見ると、本当にうれしい」と感慨深げな表情を浮かべていました。

4人の若者は、もちろん松本さんの教え子たち。現在、故郷を離れて暮らす宮近千佳さんは「幼稚園の頃から松本さんに三味線を教えていただき、毎年のように盆踊りで弾いています。だから、帰郷して盆踊りに参加するのは、私にとって当たり前のこと。それに顔を出すと松本さんや地域の皆



1_盆踊り前に自治会主催の練習会で汐くみを踊る様子
2_「金寸一封、踊り子総連中にくさ〜る」とやぐらの上でお花の紹介 3,4_汐くみを踊る様子。網傘を被ってさらに日傘を持って踊るところが特徴 5_盆踊り会場では、焼鳥が振る舞われた 6_手拭いを使って踊る川舟

さんが、とても喜んでくれます。一緒に三味線を習った幼馴染に逢えるのも、楽しみの一つです」と、故郷に抱く思いを笑顔で話してくれました。

地域の未来を紡ぐために

下大隈の里踊りは、地域の誇りであり、地域をつなぐ絆のように感じます。今も踊り継がれるのは、地域全体が一つとなって守り、育んできたからこそ。地域の一人一人が、その歴史や文化のバトンを次の世代に渡す役割を担っています。

皆さんの地域にも、伝統芸能に限らずさまざまな形で誇りや愛着はあるもの。それを未来へとつなぐことが、とても大切です。日々の生活の中で、地域のためにできることを考える……。そんな積み重ねが、故郷を豊かにし、次の世代へと誇れるものを残していくことにつながります。

私たちが今、どのように地域と向き合い、その思いを次の世代へと伝えていくのか。地域に目を向け、それぞれが考えてみませんか。未来を紡ぐ力は、私たち一人一人の中にあるのです。

Interview

未来への継承が私たちの使命です



下大隈里踊り保存会
会長 吉田 靖子さん

伝 統芸能を後世に残すためには、若い世代がその技を学び、受け継ぐことが不可欠です。しかし、下大隈を含め、多くの地域で後継者不足が深刻な課題となっています。特に三味線などの地方を担う人材が減少しているのが現状です。

だからこそ、下大隈の子どもや若者たち

には、この貴重な伝統芸能を受け継いでほしいと願っています。そして、里踊りがこの地に若者を集わせ、新たな活力をもたらしてくれることを期待します。

下大隈には、地域の誇りとなる伝統芸能がある——。この誇りを、未来へと継承していくことが、私たちの使命です。



下大隈の盆踊り会場で三味線を奏でた皆さん。記事に登場する松本 純一さんは前列左1人目、宮近 千佳さんは後列左1人目

特集

紡ぐ
tsu mu gu

下大隈「里踊り」

下大隈の里踊りは、4つの演目から構成されています。このうち「汐くみ」「思案橋」「川舟」の3曲は、中間市史上巻にその存在が記されており、江戸時代末期から続く歴史ある演目です。もう一つの「下大隈ふるさと音頭」は、戦後の若者たちが自然発生的に踊り始めた「大隈音頭」が由来となっています。

※「地方じかた」踊り子の傍らで三味線を弾き、唄を奏でる役割を担う人たち。



また、里踊りは唄と和太鼓、そして三味線による生演奏が特徴です。地方の皆さんが奏でる音色が、踊り子の舞をいっそう鮮やかに彩ります。

地域に根付く伝統芸能

伝統芸能と聞くと、何かと後継者不足のイメージが。里踊りも例外ではなく「戦後、時が経つにつれて次第に踊られなくなっただけ」と話す吉田靖子さん。踊りの指導者として活躍する傍ら、下大隈里踊り保存会（以下「保存会」）の会長としてその活動を支えています。保存会は地元有志が集い、

今年の夏も市内各地でにぎわいを見せた盆踊り。炭坑節など、多くの地域で踊られる演目がある一方で、下大隈に200年以上前から伝わる「里踊り」は、地域の皆さんに大切な伝統芸能として受け継がれています。

この踊りを、未来へとつなげたい——そんな思いが紡ぎ出す地域の絆にスポットを当てます。



33年前の平成3年に結成。活動当初は、いろんな苦労に直面したそうです。

それでも吉田さんは「週一回の練習を重ね、盆踊りや木屋瀬芸術祭などで里踊りを披露してきました。平成23年からは、下大隈自治会も参加し、2カ月に一回ほどのペースで練習会を開催しています。地域全体で盛り上げていきますよ」と誇らしげ。

こうした活動が実を結び、最近では若者3人が、保存会に新規入会したそうです。「地域全体で里踊りを守ろうとする動きが少しずつ広まっている。心強いね」と、今後のさらなる広がりに期待を寄せています。

行政相談

行政への苦情・要望などの相談に応じます。予約は不要です。
●日時 10月5日(木)、19日(木)・15時～17時
※今年度より両日とも土曜日に行います。
●場所 ハピネスなかま本館
●問合せ 企画課 ☎(246) 6271

心配ごと相談

法律に関する悩みを弁護士に相談できます。定員は6人です。前日までに窓口で予約してください。
●日時 10月5日(木)、18日(金)・15時～17時
●場所 ハピネスなかま本館
●問合せ 中間市社会福祉協議会 ☎(244) 1230

家庭児童相談

子どもの養育など児童に関する相談をお受けします。
●受付 月曜日～金曜日・9時～17時
●問合せ 子ども未来課家庭児童相談係(ハピネスなかま本館) ☎(246) 3515

市民生活相談

生活が困難な人が自立した生活を行えるよう相談に応じます。
●受付 月曜日～金曜日・9時～16時
●場所 ハピネスなかま本館
●問合せ 市民生活相談センター ☎(246) 1030

消費者相談

悪質商法やインターネットのトラブルなどの相談に応じます。
●受付 月曜日～金曜日・9時～16時30分
●場所 商工観光課(市役所別館2階)
●問合せ 消費生活センター ☎(246) 5110

県巡回交通事故相談

交通事故のトラブルなどについて、専門の相談員が応じます。2日前までに電話で予約してください。
●日時 10月10日(木)・10時～16時
●場所 ハピネスなかま本館
●申込・問合せ 福岡県交通事故相談所 ☎092(643) 3168

補聴器相談

●日時・場所
○第1火曜日・第3月曜日・13時～14時・福祉支援課
○第1火曜日・14時30分～15時30分・ハピネスなかま本館
●問合せ 福祉支援課 ☎(246) 6282

身体障がい者福祉相談

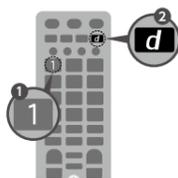
●受付 毎月第2日曜日・10時～正午
●場所 ハピネスなかま本館
●問合せ 福祉支援課 ☎(246) 6282

女性のための悩みごと相談

さまざまな女性問題に対し、一人一人に合わせた相談に応じます。
●受付 月曜日～金曜日・8時30分～17時15分
●場所・問合せ 人権センター ☎(245) 7801

KBC「dボタン広報誌」で情報発信中

KBC テレビの地上デジタル・データ放送で中間市のお知らせを発信しています。KBCでリモコンのdボタンを押してください。



オイルを使ったベビーマッサージ

●申込・問合せ 子育て家庭センター・子ども支援係 ☎(245)5557

お子さんの肌に触れ、優しく語りかけながら、ゆっくりとした時間を過ごしてみませんか。
●日時 10月9日(木)・10時30分～11時30分
●対象 3～8カ月の赤ちゃんとその保護者
●持ち物 バスタオル、着替え、飲み物
●定員 20人程度
●申込方法 電話
●申込締切 10月8日(水)
●場所 子育て家庭センター(ハピネスなかま本館内)



なかまNewTopic

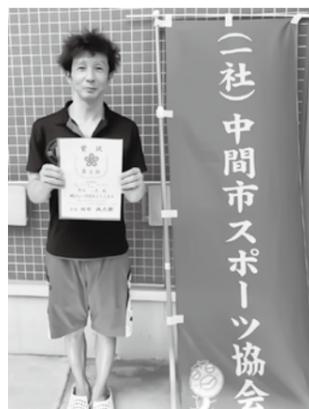
17回連続出場、来年もこの舞台へ

8月18日、県営筑豊緑地プールで「第67回福岡県民スポーツ大会」の水泳競技が開催されました。真夏の日差しが照りつけ、プールの水面が輝きを増す中、会場となった飯塚市の最高気温は36.2度を記録。猛暑の中で行われたこの大会に、中間市から初出場の2人を含む5人の選手が挑みました。

その中でも、市選手団の旗手を務めた奥本一夫さん。今年で17回連続出場を果たし、男子50m自由形(50歳～54歳の部)では力強い泳ぎで見事2位に輝きました。

「普段からスポーツジムで泳ぎ、陸上でのトレーニングにも励んでいます。今年は2位でしたが、来年はさらに努力を重ねて1位を目指したい」と奥本さん。

その熱意は、猛暑の日差しをも跳ね返すかのようで、来年に向けた挑戦がすでに始まっています。



市選手中間市スポーツ協会

中間市総合計画策定審議会からの答申

●問合せ 企画課 ☎(246)6234

総合計画は、市のこれらのあるべき姿とそれを実現するための考え方や方向を示すもので、総合的・計画的にまちづくりを進めていくための基本的な指針となるものです。
中間市第4次総合計画の理念を継承しつつ、時代の変遷に対応するため、「まちづくりの方針」や「将来都市構想」「政策の大綱」を定めた「中間市第5次総合計画(案)」について、令和6年6月5日、福田市長から中間市総合計画策定審議会に見解を求めました(諮問)。

審議会では慎重な議論を重ねられ、令和6年8月6日、同審議会の内田晃会長(北九州市立大学教授)から福田市長に答申が行われました。
今後、この答申を受け、最終的な中間市第5次総合計画の策定手続きを進めていきます。



市長に答申を行う内田会長

高齢者インフル・高齢者新型コロナワクチン定期予防接種

●問合せ 健康増進課健康係 ☎(246)1611

●接種期間 10月1日(木)～令和7年3月31日(日)
●対象 65歳以上の人
60～64歳で心臓等に障がいがあり、医師が認めた人
※右記の対象者以外でも、希望者は全額実費で接種が可能です。
●自己負担額
○インフル：1500円
○新型コロナ：3300円

①生活保護証明書類(医療券)、後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証、介護保険負担限度額認定証、介護保険特定負担限度額認定証、令和6年度介護保険料額決定通知書(所得段階1～3)
②無料予防接種券
※①を持っていない人に対し、9月25日(木)から健康増進課健康係(ハピネスなかま別館内)、健康増進課、生活支援課で交付します。接種前に必ず手続きが必要です。また、手続きには本人確認書類と印鑑が必要です。

小学校入学予定者の健康診断

●問合せ 教育総務課 ☎(246)6221

来年4月に小学校入学予定者を対象に健康診断を実施します。校区ごとに期日を指定していただきます。都合が悪い場合は、教育総務課に連絡してください。
※接種済みの予防接種を母子健康手帳などで確認しておいてください。
●期日・対象校区
○10月3日(木)：底井野小学校、中間小学校、中間南小学校
○10月10日(木)：中間東小学校、中間北小学校、中間西小学校

※受付時間は、保育園・幼稚園ごとに指定されています。対象者に郵送配布済みの健康診断通知書で確認してください。
●場所 生涯学習課(旧保健センター)
●対象 平成30年4月2日～平成31年4月1日生まれの小学校入学予定者
○母子健康手帳
○健康診断通知書
※届いていない場合は、内容に変更がある場合は、教育総務課に連絡してください。

ごみ収集、無許可の業者を利用しないで!

●問合せ 環境保全課 ☎(245)5300

最近、市内で右のようなチラシが投函されています。家庭ごみを収集・運搬するには、行政からの許可が必要です。また、許可業者は、このようなチラシを配布しません。



▲市ホームページ



▲家庭ごみ分別ガイドブック

無許可業者への依頼は、不法投棄や高額請求などのトラブルにつながる恐れがありますので、絶対にやめましょう。ごみの適切な処分方法や地区ごとの許可業者は、市ホームページや家庭ごみ分別ガイドブックで確認してください。

募集

市営住宅入居者募集 (抽選方式)

募集対象団地や戸数、申込方法など、詳しくは募集案内書かホームページで確認してください。



- **申込方法** 募集案内書に同封している申込書を記入し、窓口へ提出
- **申込締切** 9月24日 19時
- **入居資格**
 - 市内に居住・通勤者で、収入が一定額以下であること
 - 現在、税金などの滞納がない人(全ての世帯員)
 - 暴力団員でない人
 - 市営住宅条例に基づく入居条件を満たす人

- **募集案内書配布場所・申込・問合せ** 都市計画課
☎(246)6155
- **二コーススポーツ教室10月からの後期会員を募集**

- **期日** 毎月第2、4月曜日
- **時間** 18時～19時
- **場所** 体育文化センター
- **料金(後期分)**
- 子ども会員(18歳未満)：3500円

○大人会員(高校生を除く18歳以上)：5千円

- **対象** 小学生～大人
- **無料体験** 一人2回まで ※事前に連絡してください。
- **申込方法** 電話
- **申込・問合せ** なかま元気スポーツクラブ事務局(体育文化センター内)
☎(246)2801

スポーツ塾で運動しませんか(未就学児)

- **期日** 月曜日
- **時間** 16時～17時
- **料金** 3400円(月額)
- **対象** 年少～年長児
- **持ち物** 屋内用靴、運動しやすい服装、タオル、飲み物
- **申込方法** 窓口
- **場所・申込・問合せ** 体育文化センター
☎(246)2800

- **期日** 12月3日、6日、10日、12日、13日
- **対象** 無作為抽出で15歳～39歳の市民2千人
- **調査内容** 若者の生活の実態や意識を把握するもの

園、17日、20日 園舎センター折尾分館(八幡西区南鷹見町6-1)

- **対象** 県内在住で子育てを応援したい60歳以上の人
- **定員** 30人
- **申込方法** 郵送、FAX
- **申込締切** 11月19日 19時
- **申込・問合せ** 福岡県生涯現役チャレンジセンター内「ふくおか子育てマイスター」コーナー(〒812-0013 福岡市博多区博多駅東一丁目1-33はかた近代ビル5階)
☎092(481)1312
FAX 092(623)5677

お知らせ

「中間市子ども計画」を策定するため、アンケート調査にご協力ください。

- **対象** 無作為抽出で15歳～39歳の市民2千人
- **調査内容** 若者の生活の実態や意識を把握するもの

中間市子ども計画策定に係る市民アンケート調査

- **調査内容** 教育・保育事業や子育て支援サービスの利用状況などを把握するもの
- **調査依頼書の送付時期** 9月上旬
- **問合せ** こども未来課
☎(246)6248

第46回筑前中間 やつちやれ祭開催します

- **日時** 10月20日 9時～15時30分
- **場所** なかまハーモニホール周辺
- **問合せ先** 筑前中間やつちやれ祭実行委員会
☎(245)4665

- **食生活改善推進会の料理教室**
- **福岡県産水産物を使った料理教室**

しましよ。 10月1日 9時30分～正午

- **場所** 生涯学習課仮事務所(旧保健センター)
- **料金** 500円(材料費)
- **持ち物** エプロン、三角巾、手拭き、マスク
- **定員** 20人・先着順
- **申込方法** 電話
- **申込締切** 9月24日 19時
- **申込・問合せ** 健康増進課健康係
☎(246)1611

特定外来生物セアカゴケグモに注意

- **特定外来生物** セアカゴケグモに注意
- **問合せ先** 環境保全課
☎(246)6265
- **宗像・遠賀保健福祉環境事務所** ☎0940(36)2475



あすなろ猫事業の申し込み(不妊・去勢支援事業)

飼い主のいない猫に対して不妊・去勢手術の支援事業を実施します。支援対象は抽選で決定します。

- **手術実施期間** 10月15日～12月15日 19時
- **料金(税込・1頭につき)**
- メス：11000円
- オス：5500円
- **対象** ※耳先カット費を含みます。市内、遠賀郡在住者
- **持ち物** 手術代、手術同意書
- **手術方法** インターネット ※インターネットが利用でき

がんの在宅療養について学べる公開講座

- **申込締切** 10月1日 19時
- **問合せ先** 福岡県獣医師会
☎092(751)4749



- **日時** 10月19日 13時30分～16時
- **場所** 水巻町中央公民館大ホール(水巻町頃末北一丁目1-2)
- **定員** 250人
- **申込方法** 電話、FAX
- **問合せ先** 遠賀中間医師会在宅総合支援センター
☎(281)3100
FAX(281)3105

離乳食教室を開催します

管理栄養士による離乳食の講話や離乳食の調理方法紹介を実際に食品を使って行います。試食はありませんのでご了承ください。

- **日時** 10月8日 10時～11時30分(受け付けは9時30分から)
- **対象** 5カ月～1歳6カ月ごろのお子さんと保護者
- **持ち物** 母子健康手帳、筆記用具、4カ月児健診時に配布した離乳食パンフレット(4カ月児健診を受けていない人は当日配布します)、バスタオル(計測希望者のみ)
- **定員** 先着6組
- **申込方法** 電話
- **申込締切** 10月1日 19時
- **場所・申込・問合せ** こども家庭センター

も家庭センター母子保健係(ハピネスなかま本館内)

性や妊娠に関する悩みを相談しませんか

- **日時** 日曜・木曜日・10時～18時 ※祝日、夏季休日、年末年始を除く。
- **場所** 福岡県千代合同庁舎1階(福岡市博多区千代一丁目20-31)
- **相談方法** 電話、メール、面談
- **問合せ先** 福岡県プレコンセプションケアセンター

市民図書館のイベント

読書感想画コンクール 作品展示・表彰式

- **展示期間** 10月5日～25日 19時
- **表彰式** 10月13日 11時30分
- **読書週間おはなし会** 10月13日 11時30分
- **日時** 10月26日 11時から
- **定員** 15人程度
- **場所・問合せ先** 市民図書館
☎(245)4664

文芸歳時記

俳句
朱の実(あま)妻のほほゑみゆすらうめ
太賀四丁目 橋本秀夫
漆黒の山なみ浮かべ揚花火
鍋山町 岩下マス子
ふるさととはみどり十色にしづかなり
通谷一丁目 尾仲美智子

川柳
注がれた目線の奥にある嫉妬
扇ヶ浦二丁目 大串美佐子
電車内みんなスマホと話してる
中間三丁目 宮川佳子
ペダルこぎ風と競争夏の朝
桜台一丁目 向井由紀子

短歌
誕生日の宅配便の花束を胸に引き寄せかほり楽しむ
中央三丁目 白石美佐子
大観の「不二霊峰」を仰ぎつつ記憶を辿る富士御来光
扇ヶ浦二丁目 高田厚子
日の暮れに雀ら交はす「又あした」真似して帰るベンチの吾も
通谷一丁目 大内絃子

なかま愛句会

吉富廣選

中間短歌会選

なかまコミュニティ無線
確認ダイヤルサービス

無線放送が聞き取れなかった場合はお電話ください。
通話料金は利用者負担です。

☎050(5578)2624

■人の動き■

令和6年7月末現在(前月比)
○人 □…39,151人(-64)
○男 …18,419人(-36)
○女 …20,732人(-28)
○世帯数…20,459世帯(-51)

■交通事故発生件数■

	6月	累計
件数	8件	86件
死者	0人	0人
負傷者	9人	109人

■火災発生件数■

	7月	累計
建物	1件	4件
その他	0件	3件
件数	1件	7件

もえるごみの搬入量状況

もえるごみの搬入量は、前年度比3%の減量を目指しています。
ごみの減量化・資源化にご協力をお願いします。

	令和6年度 (前年当月)	増減率
7月	808,590kg (787,180kg)	+2.7%
累計	3,238,430kg (3,242,380kg)	-0.1%

日	曜	10月の行事予定
1	火	○福岡県産水産物を使った料理教室 生涯学習課仮事務所(旧保健センター) (9:30~12:00)
2	水	
3	木	○就学時健診(底井野小・中間小・中間南小学校区) 生涯学習課仮事務所(旧保健センター) ○市民課時間外窓口 市民課 (19:00まで)
4	金	○1歳6カ月児健診 生涯学習課仮事務所(旧保健センター) (受付12:45から)
5	土	○読書感想画コンクール作品展示(10/25まで) 市民図書館 (最終日は16:00まで) ○ハーモニミニ寄席(出演者:柳亭小痴楽) なかまハーモニホール (14:00開演) ○図書館員おはなし会 市民図書館 (14:30から)
6	日	○なかまスポーツフェスタ2024【開会式】 体育文化センター (8:30から) ○やっちゃれウォーキング大会 市役所前河川敷駐車場 (9:00から) ○ニュースポーツ「アジャタ(玉入れ競技)」 体育文化センター (9:30から) ○中間市内ウォーキング 体育文化センター (9:30から) ○なかまベタンク(屋外)大会 太陽の広場 (13:00から)
7	月	
8	火	○離乳食教室 ハピネスなかま本館 (受付9:30から)
9	水	○福岡県産ノリを使った料理教室 生涯学習課仮事務所(旧保健センター) (9:30~12:00) ○子育て講座「ベビーマッサージ」 ハピネスなかま本館 (10:30~11:30) ○なやみごと相談 人権センター (13:30~15:30)
10	木	○なかまゲートボール大会 太陽の広場 (8:30から) ○「女性のための無料就職相談」(10/8までに要予約) 人権センター (10:00~12:00) ○就学時健診(中間東小・中間北小・中間西小学校区) 生涯学習課仮事務所(旧保健センター) ○保育所11月入所申込締切 ことも未来課窓口 (17:15まで) ○市民課時間外窓口 市民課 (19:00まで)
11	金	
12	土	○メンズキッチン「秋季」② 生涯学習課仮事務所(旧保健センター) (9:30~12:30)
13	日	環境美化の日 ○マイナンバーカード交付窓口 市民課 (9:00~12:00) ○中間市ママさんバレーボール連盟秋季大会 中間西小学校体育館 (9:00から) ○ソフトテニス大会 ジョイパルなかま庭球場 (9:00から) ○読書感想画コンクール表彰式 市民図書館 (11:30から)
14	月	
15	火	
16	水	○4カ月児・7カ月児健診 生涯学習課仮事務所(旧保健センター) (受付12:45から) ○ブックスタート(7カ月児) 生涯学習課仮事務所(旧保健センター) (13:30から)
17	木	○集団健診(予約者のみ) 生涯学習課仮事務所(旧保健センター) (8:30から) ○市民課時間外窓口 市民課 (19:00まで)
18	金	○集団健診(予約者のみ) 生涯学習課仮事務所(旧保健センター) (8:30から)
19	土	○おはなし会(ほっとブックなかま) 市民図書館 (11:00から)
20	日	○第46回筑前中間やっちゃれ祭 なかまハーモニホール周辺 (9:00~15:30) ○ギラヴァンツ北九州サッカー教室 中間小学校グラウンド(前日土曜日と当日雨天時は体育館) (10:00から)
21	月	
22	火	
23	水	
24	木	○3歳児健診 生涯学習課仮事務所(旧保健センター) (受付12:45から) ○セカンドブック(3歳児) 生涯学習課仮事務所(旧保健センター) (13:30から) ○ミュージック・スクエアJ323ロス・フレスカ なかまハーモニホール (18:30開演) ○市民課時間外窓口 市民課 (19:00まで)
25	金	
26	土	○読書週間おはなし会 市民図書館 (11:00から)
27	日	○なかまビーチボールバレー選手権大会 中間東小学校体育館 (9:00から)
28	月	○集団健診(予約者のみ・10/31まで) 生涯学習課仮事務所(旧保健センター) (8:30から)
29	火	
30	水	
31	木	○市民課時間外窓口 市民課 (19:00まで)

※行事予定は変更されることがありますので、ご注意ください。

お知らせ



カフェ&フードパントリー
を行います

18歳以下の子どもがいる生活にお困りの世帯を対象に食品などの無料配布と、カフェや遊び場を提供します。



●日時 9月28日(土)・12時30分~15時30分

●場所 ハピネスなかま本館

●申込方法

電話、二次元バーコード

●申込締切 9月20日(金)

●申込・問合先

中間市社会福祉協議会
☎(244)1230

ブロック塀などの
撤去費を補助します

大きな地震が発生した際にブロック塀などの倒壊による人身事故の防止などを目的として、道路に面した倒壊の危険性のあるブロック塀などの所有者に対して撤去費の一部を補助します。詳しくは問い合わせてください。

●対象工事 道路に面する高さが1メートル以上の危険なブロック塀などを全てまたは一部撤去する工事

●補助金額 補助対象経費の3分の2、または上限額16万円のいずれか低い額

●申込方法 窓口

●申込締切 12月27日(金)

●問合先 建設課

☎(246)6260

一人で悩まず相談しよう

9月10日(火)から16日(木)までは「自殺予防週間」です。一人で悩まず、気軽に電話で相談してください。

●電話相談

○#いのちSOS

☎0120(061)338

○よりそいホットライン

☎0120(279)338

○チャイルドライン

☎0120(99)7777

○子供のSOSの相談窓口

☎0120(0)78310



やっちゃれウォーキング
大会を開催します

誰でも気軽に楽しめるウォーキングイベントを開催します。参加には二次元バーコードからの予約が必要です。

●日時 10月6日(日)・9時から(受

け付けは8時~10時)
●距離 7km(蓮花寺、通谷、朝霧、池田、中尾地区)

●スタート・ゴール会場 市役所前河川敷駐車場

●定員 300人・先着順

●参加費 500円

※小学生以下は無料です。

●申込締切 9月30日(日)

●問合先 中間商工会議所青年部

☎(245)1081



市役所での福岡県民手帳
の販売が終了します

「福岡県民手帳」の福岡県統計協会での発行は2024年版をもって終了しました。同時に、福岡県統計協会や支部(市役所、役場)での販売も終了となります。10月25日(金)発売予定の2025年版の販売店などの情報は県ホームページで確認してください。



●問合先 財政課

☎(246)6236

「法の日週間」
無料法律相談会

7日(日)まで、「法の日週間」

としています。身近な法律問題について弁護士が30分間無料で面談を実施します。

●日時 9月30日(日)~10月6日(土)・9時30分~19時30分

※相談時間帯は、各センターで異なりますので、詳しくは問い合わせてください。

●場所 福岡県弁護士会北九州部会の各相談センター

●定員 100人程度・先着順

●申込方法 電話(要予約)

●申込開始日 9月13日(金)・9時から

●申込・問合先

北九州法律相談センター

☎(561)0360

市民体育祭に
参加しませんか

多くの人と交流による中間市の活性化や参加者の健康増進を図ることを目的に綱引きや玉入れなどを種目とする市民体育祭を行います。飲食店もありますので皆さん気軽に参加してください。駐車場に限りがあります。徒歩での来場をお願いします。

●日時 9月29日(日)・10時~16時

●場所 中間小学校運動場

※雨天時は中間小学校体育館

●問合先 NPO法人中間市

地域活性化協議会

☎070(7640)9195

**グラフィックデザインスクール
生徒募集中**

デザインを学んでチラシやウェブデザインが
作れるようになります。

まずはカウンセリング相談の
お申込みから！

趣味として、仕事への活用のため、
副業を目指してデザインを学んでみませんか。

キテンスクール 運営/株式会社ウィット ●大阪府高槻市城北町1丁目14-17-501 ●TEL.072-668-3275

『広報なかま』に広告を掲載しませんか?

市内全戸・官公署・学校などへ 全戸配布!

18,800部発行

詳しくはお問い合わせください

株式会社ウィット Tel.072-668-3275

〒569-0071 大阪府高槻市城北町1丁目14-17-501 Fax.072-668-3276 HP.https://wi-t.co.jp/

WEBお問合せ
フォームはコチラ

有料広告欄

7/26

歌でつなぐ命と人権

〜人権コンサートに約700人が心を寄せる〜



第9回中間市人権フェスティバルが、なかまハーモニーホールで開催されました。第1部は、中学生による人権文発表会。第2部では、メッセージシンガーのちひろさんが金子みすゞの詩に作曲した楽曲を歌い上げました。「自分自身を信じる強さを持ってほしい」と語るちひろさん。その優しい歌声は、命と人権の尊さを観衆の心に深く届けたことでしょう。

7/26

小学生力士が頂点に挑む

〜相撲全国大会出場を市長に報告〜



底井野小学校6年生の河野煌さん(写真左)と中間小学校5年生の副島流慶斗さん(写真右)が予選で好成績を収め、第39回わんぱく相撲全国大会の県代表として選出されました。河野さんは「懂れの力士は千代の富士。いっぱい食べて練習して優勝したい」と話し、副島さんは「練習の成果を十分に発揮したい」と力強く語りました。

8/2

走って・見て・体験する

〜安川電機陸上教室・ロボット工場見学〜



安川電機陸上部OBを指導講師とした陸上教室が行われ、19人の小学生が速く走るコツを学びました。今回初めて参加した中間東小学校3年生の濱田秀策さんは「オリンピック出場経験のあるコーチと対抗したりレーが楽しかった」と笑顔で話しました。その後は、普段入ることができない工場でロボット技術の見学と食堂体験。夏休みの良い思い出となりました。

8/15

灯籠に託す想い

〜お盆の夕空と遠賀川に映る故人との思い出〜



市役所前河川敷で開催された第42回筑前中間川まつり。大切な人を偲ぶ人たちが集い、それぞれの想いを込めた灯籠を遠賀川に流しました。夏の夕空の下、灯籠の明かりが川面に映る情景。灯籠を見つめる人の胸には、故人との思い出が、そっと溶け込むように寄り添います。あの日のぬくもりを感じる穏やかなひとときが、ゆっくりと流れていきます。

有料広告欄

中間霊園

核家族化や埋葬に対する価値観の多様化によって、「先祖代々の墓」という従来の概念ではなく、自分のライフスタイルに合ったお墓を求める人が増えています。近年、「新たなお墓の形」として屋外型納骨堂や芝生墓場が注目されています。

●ご自分の安住の場所を生前中に確保されたい方
●将来、無縁墓地にならない安心できるお墓をお探しの方
●お子様、後継ぎが無く、継承が心配の方
●お墓が遠方であってなかなか足を運べず、手入れが行き届かない方
●家にお骨があり、納めるところをお探しの方

※当日、お申込みされる場合は、申込金1万円と印鑑をご持参ください。

宗旨・宗派問わず、お申込みいただけます。まずは、現地をご覧ください。

お申込み・お問合せ ☎0120-659-117

受付時間/午前9時～午後4時 定休日/水曜日
中間霊園管理事務所 福岡県中間市下大隈1468番地

屋外型納骨堂
墓石・永代使用料・永代管理料含む

一基 47.9万円(税込)より

芝生墓場
墓石・永代使用料・永代管理料含む

一基 39.0万円(税込)より



広報なかま
令和6年9月号 No.1106

発行 福岡県中間市役所 〒809-8501 福岡県中間市中間一丁目1番1号
編集 企画課広報係 TEL: 093(246)6271 FAX: 093(245)5598
ホームページ <https://www.city.nakama.lg.jp/>
メールアドレス koho@city.nakama.lg.jp

■今回の「広報なかま」にかかった経費は1部額20円です。
■「広報なかま」の配布は発行日から開始します。みなさんのお手元に3日以内でお届けできるようにしています。



●点字・声の広報なかまを発行しています
●目が不自由な人に「広報なかま」を点字または朗読テープにてお届けします。詳しくはお問い合わせください。
●問合せ先 企画課広報係 ☎(246)6271